

## [B]

1 次の問いに答えよ。

(1) 次の計算をせよ。

ア  $3 - 2 \times 3^2$

イ  $\sqrt{12} - \frac{6}{\sqrt{3}}$

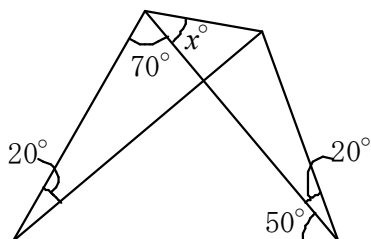
ウ  $6ab \div 3a \times 2b$

(2) 二次方程式  $(2x + 1)(x + 2) = 2x + 3$  を解け。

(3) ある中学の全校生徒400人の学習状況を調べるために、100人を対象に標本調査をすることにした。標本の選び方として、3年生全員に通し番号をつけ、乱数表を用いて100人を選ぶ方法は適切ではない。その理由を説明せよ。ただし、どの学年も100人以上の生徒がいるものとする。

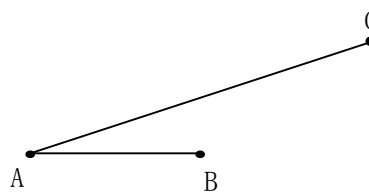
(説明)

(4) 下の図の $\angle x$ の大きさを求めよ。

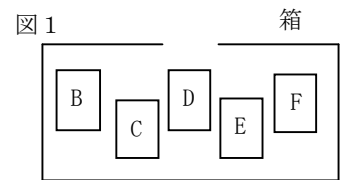


- (5) 一の位が3である2けたの整数がある。この整数を2乗した数を10で割ると余りが9となることを文字式を使って説明せよ。  
(説明)

- (6) 右の図のように、線分ABと線分ACがある。 $\angle APB=30^\circ$ となる点Pを右の図の線分AC上に作図せよ。  
(作図に用いた線は消さないこと。)



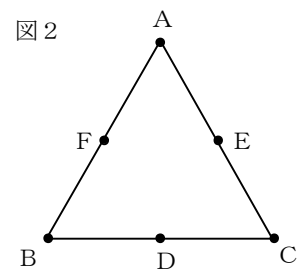
- 2 図1のように、箱にはB, C, D, E, Fの文字が書かれたカードが1枚ずつ入っている。この箱からカードを1枚取り出し、文字を記録してから、カードを箱に戻す。これを2回繰り返すとき、次の問いに答えよ。ただし、箱からのカードの取り出し方は同様に確からしいものとする。



- (1) 記録した2つの文字が同じである確率を求めよ。

- (2) 図2のように、正三角形ABCの各辺の中点をD, E, Fとする。点Aと、記録した2つの文字と同じ点をすべて結んで図形が三角形となる確率をもとめよ。

例えば、1回目にC、2回目にFを記録したとき、この図形は3点A, C, Fを頂点とする三角形となる。1回目も2回目もFを記録したとき、この図形は2点A, Fを結ぶ線分となる。



- 3 ある博物館の入館料は、小学生260円、中学生と高校生はともに410円、大人760円である。ある日の入館者数を調べると、中学生と高校生の合計入館者数は小学生の入館者数の2倍であり、大人の入館者数は小学生、中学生、高校生の合計入館者数よりも100人少なかった。この日の小学生の入館者数を $x$ 人、大人の入館者数を $y$ 人とするとき、次の問いに答えなさい。

(1) この日の総入館者数を $x$ と $y$ を用いて表せ。

- (2) さらに、この博物館では1個550円のおみやげを売っており、総入館者数の8割の人が購入した。この日の総入館者の入館料の合計とおみやげの売り上げをあわせた金額は150000円で、おみやげを2個以上買った人はいなかった。

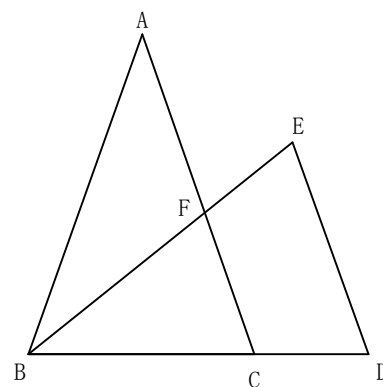
ア  $x$ ,  $y$ についての連立方程式をつくれ。

イ アの連立方程式を解いて、 $x$ と $y$ の値を求めよ。

- 4 右の図において、 $\triangle ABC$ は  $AB=AC=6\text{cm}$ ,  $BC=4\text{cm}$ の二等辺三角形であり、 $\triangle BDE$ は  $\triangle ABC$ と合同である。また、点Cは線分BD上にあり、点Fは線分ACと線分BEの交点である。

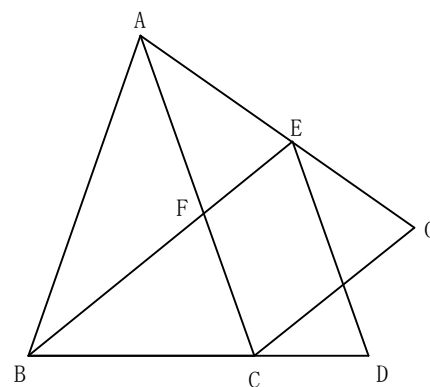
このとき、次の問いに答えよ。

- (1)  $\triangle ABC$ の面積および、線分CFの長さを求めよ。



- (2) さらに点Aと点Eを結び、線分AEをEの方に延長した直線上に  $AE:AG=5:9$ となる点Gをとり、点Cと点Gを結ぶ。

ア  $\triangle AFE \sim \triangle ACG$ であることを証明せよ。



イ  $\triangle ACG$ の面積を求めよ。

5 関数  $y = x^2$  -----①,

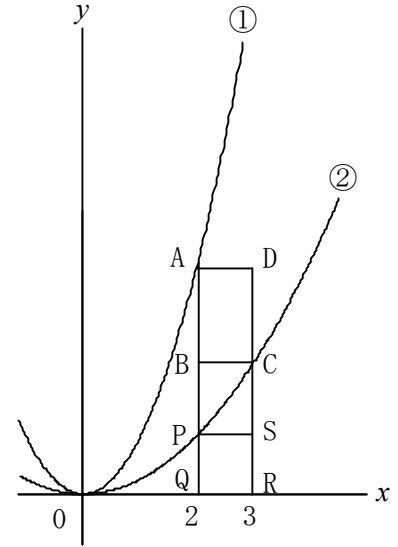
関数  $y = ax^2 (0 < a < 1)$  -----②

のグラフがある。

直線  $x = 2$  と①, ②,  $x$  軸との交点をそれぞれ A, P, Q とする。直線  $x = 3$  と②,  $x$  軸との交点をそれぞれ C, R とする。また, 点 A を通り  $x$  軸に平行な直線と直線  $x = 3$  との交点を D, 点 P を通り  $x$  軸に平行な直線と  $x = 3$  との交点を S とし, 点 C を通り  $x$  軸に平行な直線と直線  $x = 2$  との交点を B とする。

このとき, 次の問いに答えよ。

(1)  $a = \frac{1}{3}$  のとき, 線分 CD の長さを求めよ。



(2) 長方形 BPSC の面積と長方形 PQRS の面積は等しくなることを, 言葉や数, 式などを使って説明せよ。

(説明)

(3) 下の [説明文] は,  $a$  の値を変化させたときの 2 点 C, D の  $y$  座標の大小関係について説明したものである。

[説明文]

$a =$   のとき, 点 C の  $y$  座標と点 D の  $y$  座標は等しい。

だから,  $0 < a <$   のとき, 点 C の  $y$  座標は点 D の  $y$  座標より

$< a < 1$  のとき, 点 C の  $y$  座標は点 D の  $y$  座標より

説明文の中の  にあてはまる数を書け。また, ,  にあてはまる言葉を書け。

- (4) 長方形ABCDの面積と長方形PORSの面積が等しくなるような $a$ の値をすべて求めよ。
- (5) 長方形APSD全体が、点Bを中心とする半径 $\sqrt{5}$ の円の内側にあるような $a$ の値のうち、最も小さな値と最も大きな値を求めよ。ただし、長方形全体とは長方形の内部と4つの辺をあわせた部分とし、円の内側とは円の内部と円周をあわせた部分とする。

以上